

1年間の締めくりにあたって 保護者の皆様へ

穂積小学校 校長 伊藤 雅生 2020.3.26

保護者の皆様、穂積小の子どもたちのために、学校の教育活動へのご理解・ご協力誠にありがとうございました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、このような形で今年度を締めくくることとなり、多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。お許してください。

今年度は、「たくましい子ども」の育成を目指し、体力面だけでなく、学習面や生活面でも、職員一同指導に当たって参りました。その基盤として、子どもたちが、「自分にはこんな良いところがあるんだ。」「自分はこんなことができるようになった。」と実感でき、自己肯定感を持たせることを大切にしてきました。これは、新しい活動に自分から進んで挑戦したり、たとえうまくいなくても、「次は頑張るぞ」、という前向きなエネルギーを子どもたちに持たせたいと考えたからです。そのため、保護者の皆様にも、「子どもを褒める。良さを伸ばす。」ことに沢山のご協力をいただきました。ありがとうございます。その成果として、新体力テストの結果向上や休み時間にグラウンドに出て元気よく体を動かす子どもが増えてきました。また、自分から進んで大きな声であいさつができる子や授業において、分からないことに出会った時、自分から仲間に質問し、解決していく子どもなど、この1年で、前向きに運動や学習、生活に取り組む子が増えてきたと手応えを感じています。

来年度も、「たくましい子ども」の育成を目指し教育活動を進めて参ります。保護者の皆様には、これまで以上に、学校の教育活動や子どもたちの生活・学習の姿を知っていただきたいと考え、

- ・PTA 委員会と児童委員会等のコラボ(共同活動)を進める。
- ・授業参観、学級・学年懇談会を魅力あるものに工夫し、沢山の保護者の皆様に参加していただく。

等の取組も考えています。今年度同様、ご理解・ご協力をお願いします。

最後になりますが、今回の休校により、授業等今年度未履修になっている学習内容については、新年度の学年(卒業生については中学校で)において確実に履修しますので、心配をなさらないでください。

では、次年度もどうぞ穂積小の子どもたちをよろしく申し上げます。